

きつつきの会 (川俣自治会)

1/10

伊達市の温泉施設「カップ王国」で新年会。初めに勉強会で村職員から除染や賠償について聞き、その後は入浴や会食、大衆演劇などを楽しみました。会食では齋藤政行会長（前田）が「判断は急がなくても前向きでいよう。今日は大いに語りましょう」とあいさつ。50人を超える参加者が乾杯し近況を語り合いました。

村の人同士
の心と和む
ひととき。
笑顔もほ
ころぶ乾杯



集会所も利用して
いますが、今日は
皆の顔が見られて
いいですね



齋藤美代子さん
(佐須)

▶苦勞の連続でも
「諦めないことし
たの」と渡邊さん



▶日本食の健康効果
をユーモアを交え
て語る小泉さん

木幡仁子さん
(草野)

参考になりました。
お話のように少し
でもできたらと思
います

相馬大野台応急仮設住宅

12/19

県相双地方振興局と同農林事務所が集会所で講演会を開きました。講師の東京農業大学名誉教授・小泉武夫さんは「日本食を見直し健康づくりに生かそう」と講演。また、「かーちゃんの力・プロジェクト協議会」会長の渡邊とみ子さん(前田・八和木)も活動について講演し、メンバーと共に料理も振る舞いました。

伊達東応急仮設住宅

1/14



皆が笑顔でおいしいもちに舌鼓

小正月を迎えるのに合わせて、伊達東公民館で、だんごさしともちつきの会を行いました。会には、日頃お世話になっている伊達市と村の社会福祉協議会や支援団体、警察官など多くの人を招き、交代でついたもちを皆で味わいました。菅野榮子さん（佐須）が前年近くの畑で育てたじゅうねんの「さいもち」も振る舞われました。



華やかに「藤華新流」「藤田民舞歌謡」によるアトラクションも

国見上野台応急仮設住宅

国見大木戸応急仮設住宅

12/25

「大木戸ふれあいセンター」で開いたもちつき会に、国見町を訪問していた女優で赤十字広報特使の藤原紀香さんが立ち寄りました。住民の男性たちは、藤原さんや国見町の太田久雄町長ともちつき。女性たちはつゆもちやきなこもちを用意。広い和室に配膳し、藤原さんらと一緒に、つきたてを味わい歓談しました。



藤原さん(右から2番目)、太田町長(右端)と賑やかにもちつき ©Ichigo Sugawara

紀香さんは本当にきれいで。来ていただけるとは思ってもいませんでした



荒川厚子さん
(二枚橋・須萱)

アルバム
つながる
自治会の
取り組み

旧飯野小応急仮設住宅

1/20

飯野町の早春の風物詩「つるし雛まつり」に2年連続の出品をしようと、つるし雛を作っています。この日は「飯野町つるし雛愛好会」の須田美起子さんを講師に、集会所で3回目の作り方教室です。古布の風合いを活かした「ウサギ」が出来上がると、表情の違いを見せ合う皆さんの楽しそうな笑い声が聞こえてきました。



(つるし雛の作り方は)やっとな覚え
てきましたよ



高野行子さん
(関沢)

愛らしいウサギを手に。左から4番目が講師の須田さん。最後列左側が同愛好会の高野スミ子さんです

富山県高岡市から浄土真宗本願寺派高岡教区の皆さんが訪れ、住民と共にもちつきを行いました。この支援は今回が4回目。夏休みには3年連続でホームステイにも招かれており、支援と交流が続いています。つき上がったもちは、あんこもち、きなこもちなどに。アツアツのうどんも振る舞われ、皆が笑顔で味わいました。

転居先から参加した高橋真緒さん(小学3年生)



きなこもちが好き。おいしかったです

吉倉公務員宿舎

12/26

「これだけはやってたわい」。まさに「昔とった杵柄」ですね

